

附 属 明 細 書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記 2. 特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	17,183,517	1,476,200	3,369,600	0	15,290,117
海外宝飾展引当金	20,000,000	10,000,000	0	0	30,000,000

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・建物は定額法、建物附属設備及び什器備品は定率法
 によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・役職員等の退職金支給に備えるため、自己都合
 要支給額に相当する金額を計上している。

海外宝飾展引当金・・・平成29年9月中旬に予定されている海外で
 開催される宝飾展に備えたもの。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	17,183,517	1,476,200	3,369,600	15,290,117
合 計	17,183,517	1,476,200	3,369,600	15,290,117

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	15,290,117	0	0	(15,290,117)
合 計	15,290,117	0	0	(15,290,117)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	781,928	142,307	639,621
建物附属設備	261,930	96,901	165,029
什 器 備 品	9,694,925	9,413,116	281,809
合 計	10,738,783	9,652,324	1,086,459